



コミュニケーションと手になるう!

# ネット安全教室

あんぜんきょうしつ

デジタル時代に即応したコミュニケーション・スキルを養います。

## 背景

子どもたちは、生まれたときからインターネットや携帯電話があるなかで育ち、コミュニケーション・スキルやマナーを身につける前にデジタル・コミュニケーション・ツールを使い始めています。そのため、デジタル・コミュニケーションにまつわるトラブルが深刻な問題を起こしています。

そうしたなかで、平成23年度から新学習指導要領に基づき、授業で「情報モラル」を教えることとなります。「情報モラル」を指導する重要性がますます高まっています。

## NTT東日本『ネット安全教室』の趣旨、目的

NTT東日本は社会貢献事業および地域貢献活動の一環として、ICT時代のコミュニケーションのしかた、マナーをテーマにした学校向け出張授業を実施します。子どもたちがインターネットを安全に楽しく使えるように、「上手なコミュニケーションのしかた」を教えています。また、問題を起こしてしまったときは、「身近にいる信頼できる大人に相談すること」を徹底しています。正しいメディアリテラシーを身につけ、次代を担う子どもたちが情報社会を生きるための一助となれば幸いです。

## アニメーションの内容

翔太くん、大輝くん、翼くんは、さくら小学校6年1組のクラスメート。3人ともサッカーの地区大会の試合を控え、練習に励んでいました。

試合当日、翔太くんは得点をあげたものの、ファウルがきっかけで、相手チームに決勝点をあげられてしまいました。

大輝くんが「Sくんがファウルしなきゃ、代表になれたのに」とインターネットの掲示板に書き込んだことがきっかけで、掲示板に翔太くんを攻撃する書き込みが相次ぎました。翔太くんは大いに傷つき、実際の学校生活にも影を落としました。

しかし、翼くんの励ましの書き込みを読み、翔太くんは立ち直り、大輝くんとも仲直りができました。

## NTT東日本『ネット安全教室』の特徴

- コミュニケーション・スキルを高め、子どもたちが自ら判断し、行動する力を育成します。
- 「インターネットが普及した時代を安全で豊かにする態度」を育成することに注力します。

## NTT東日本『ネット安全教室』の内容

「ネット安全教室」は、アニメーション、実習、話し合いから構成されます。所要時間は、授業の1コマ（45分）です。



アニメーション

実習

話し合い・気づき

## 授業の構成

構成要素	伝えたいテーマ	子どもに伝えたいポイント（まとめ）
アニメーション・ 実習	コミュニケーションスキルを身につけ、インターネットを安全に利用する（トラブルを予防する）。	【ポイント1】 相手を思いやり、自分の行動がどのような結果を招くかを予測して、行動する。
失敗事例	失敗事例を通して、困ったことが起こる理由と対処法の原則を知る。	【ポイント2】 ネット上に書き込まれた情報をすべて鵜呑みにしない態度を身につける。  【ポイント3】 トラブルが起きてしまったときは、原則として大人に相談することを知る。
インターネットの プラス面	インターネットを上手に正しく使う。	子どもたちは未来の社会を支えていく約割がある。 インターネットのルールとマナーを守り、インターネットを正しく使う。

### 保護者向け資料

トラブルにあったときの対応策、トラブルの予防策をまとめた資料です。保護者と子どもがともに学び合っていたりきっかけとなれば幸いです。

### 授業での活用例

- 総合的な学習の時間
- 特別活動
- 道徳
- セーフティ教室 など



「ネット安全教室」の様子

### 事前にご用意いただく機器

- スクリーン

※パソコン、プロジェクター、スピーカー、マイク、アンプ等はNTTから持参します。

### 対象

小学校高学年

### 料金

無料

### 【個人情報の取り扱いについて】

お申込みいただいた方の個人情報は、お申込みに関する確認・ご連絡、ネット安全教室に付随したご案内のみに利用し、本人の同意なく目的外での利用、及び第三者への提供はいたしません。

### 【お問い合わせ・お申込方法】

NTT東日本-秋田 総務部 広報担当

TEL:018-836-8965 Fax :018-836-8083

Eメール:netanzen@ml.akita.east.ntt.co.jp

※電話・FAX・メールでお申込下さい。